



Opt-C:Link バージョン別機能差異

目次

1. はじめに	3
2. 製品型式とバージョンについて	3
2.1. 機能差分一覧	3
2.2. 入力Xサイズ制限一覧	4
2.3. 互換性一覧	4
3. ソフトウェアについて	5
4. 改訂履歴	6
5. サポート、お問い合わせ窓口	7

1. はじめに

本書では、AOC-162 および AOC-162MF のバージョンによる機能差分を説明します。

製品に関する詳細な情報は、ハードウェアマニュアル「AOC-162_UsersManual (OM120000023C)」を参照願います。

2. 製品型式とバージョンについて

AOC-162 シリーズには、BaseConfiguration を 2 チャンネル接続可能な AOC-162 と、DecaConfiguration までを 1 チャンネル接続可能な AOC-162MF があります。

どちらの機種も、最新ファームウェアのバージョン 3.0 で大幅な機能変更が実装されており、3.0 未満の AOC-162 シリーズとの下位互換性はありません。

従って、接続するフレームグラバー「APX-3800」や画像入ライブラリ「AcapLibPlus」も最新のバージョンに変更する必要があります。

2.1. 機能差分一覧

AOC-162 シリーズの型式と、機能一覧を以下に示します。

		AOC-162		AOC-162MF	
		Ver1.0	Ver3.0	Ver1.0	Ver3.0
接続可能チャンネル数		1	1	2	2
UART ボーレート		9600 固定	可変	9600 固定	可変
CameraLink 入力	Base Config.	○	○	○	○
	Medium Config.	×	×	○	○
	Full Config.	×	×	○	○
	Deca8bit/10bit	×	×	○	○
カメラトリガ出力切替		△ (※1)	○	△ (※1)	○
ファームウェア更新		×	○	×	○
接続可能な APX-3800		Ver2.1	Ver2.2 以降	Ver2.1	Ver2.2 以降
使用可能な AcapLibPlus		全て (※1)	Ver1.3.0 以降	全て (※1)	Ver1.3.0 以降

※1: カメラトリガ出力切替は、AcapLibPlusVer1.3.0 以降で制御可能です。

2.2. 入力×サイズ制限一覧

AOC-162 の型式、バージョンによって、入力できる横幅(画素数)の制限が異なります。

BitCount	Tap	AOC-162			AOC-162MF		
		Ver1.0	→	Ver3.0	Ver1.0	→	Ver3.0
8	1	5461	→	16384	2730	→	16384
10	1	5461	→	8192	2730	→	8192
12	1	5461	→	8192	2730	→	8192
14	1	5461	→	8192	2730	→	8192
16	1	5461	→	8192	2730	→	8192
8	2	10922	→	16384	5461	→	16384
10	2	10922	→	10922	5461	→	10922
12	2	10922	→	10922	5461	→	10922
8	3	16384	→	16384	8192	→	16384
24 (RGB)	1	5461	→	5461	2730	→	5461
30 (RGB)	1	×		×	5461	→	10922
8	4	×		×	10922	→	16384
8	6	×		×	16380	→	16384
8	8	×		×	21833	→	32768
8	10	×		×	27284	→	32768
10	8	×		×	21845	→	26214
10-12	4	×		×	10922	→	10922
24	2	×		×	5461	→	5461

2.3. 互換性一覧

		AOC-162/AOC-162MF	
		Ver1.0	Ver3.0
APX-3800	Ver2.1	○	×
	Ver2.2以降	×	○
AcapLibPlus	Ver1.2.2	△(※1)	×
	Ver1.3.0以降	○	○

※1：カメラトリガ出力切り替えがソフトウェアでサポートされていません。

3. ソフトウェアについて

「旧バージョンの組み合わせ」と「新バージョンの組み合わせ」の差分を以下に示します。

旧バージョンの組み合わせ	A0C-162Ver1.0	APX-3800Ver2.1	AcapLibPlusVer1.2.2
新バージョンの組み合わせ	A0C-162Ver3.0	APX-3800Ver2.2	AcapLibPlusVer1.3.0

以下の違いがあります。

	旧バージョンの組み合わせ	新バージョンの組み合わせ
カメラコンフィギュレーションの設定	カメラコンフィギュレーション (Base か Medium など) の設定を INI ファイルやライブラリ関数で指定しなければなりません。	設定の必要はありません。
カメラトリガ出力切替	切り替えができません。	OptCLink_AOCTrigger で切り替え可能です。
UART ボーレートの切替 (A0C-162⇄カメラ間)	切り替えができません。 9600bps 固定	OptCLink_Baudrate で切り替え可能です。
初期化のタイミング	「カメラコンフィギュレーションの設定」時に A0C-162 が接続されていなければなりません。	Update 関数を実行するときに A0C-162 が接続、認識されていなければなりません。

4. 改訂履歴

版	改訂日	改訂内容
A	2013. 8. 06	初版

5. サポート、お問い合わせ窓口

お問い合わせは下記までお願いいたします。



本社 町田事業所 営業部 〒194-0023 東京都町田市旭町 1 丁目 25 番 10 号		042-732-1030
		042-732-1032

技術的なお問い合わせ ハードウェアやソフトウェア等、製品に関する技術的なご質問		support@avaldata.co.jp
価格・仕様などのお問い合わせ 製品の価格や基本的な仕様、在庫等、製品に関する一般的なご質問		sales@avaldata.co.jp
製品のご案内		http://www.avaldata.co.jp
お問い合わせ受付時間： 月曜日～金曜日（祝祭日を除く） / 9:00～17:00		

A0C-162 アプリケーションノート

2013 年 08 月 06 日

第 A 版

編集 株式会社アバールデータ

発行 株式会社アバールデータ

OD13146A

© 2013-2013 AVALDATA CORPORATION